

大标语：あなたの言葉を、AIのノイズから解放する。

中文：让文字回到它本来的样子。

小标语：AI率 × 多次元スコアリングで、志望理由書の純度・信頼性・説得力を可視化。

中文：一款清晰、透明、可落地的文书检测工具

日语登陆界面的「登録」改成「新規登録」

登出界面

ファイルを追加するには、クリックするかドラッグ&ドロップしてください
PDF、DOCX形式のファイルをサポートしています。

システムプロンプト



ログイン状態が期限切れです。このページに留まるか、再ログインしてください

キャンセル

再ログイン

第一行日语：ログアウト

中文：退出

第二行日语：操作確認：退出すると今回の結果は復元できません。

中文：操作确认：退出后本次结果将无法找回。

蓝色按钮日语：確認

中文：确认

PaperPurify

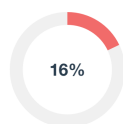
日本語



123

ログアウト

本文AI生成の可能性: 低い



言語的困惑度

9.9

言語の多様性が強く、人間の執筆により近い特徴を示しています。

句式変化幅

5.1

文の変化は適度で、自然な表現です。

意味分布エントロピー

10.0

表現が豊かで多様、内容の情報量が大きいです。

推論複雑性

7.1

論理構造は自然で、一定の推理性があります。

感情起伏度

4.4

感情表現が平穩で、中立的な表現が主です。

構造とテンプレート使用傾向

9.1

テンプレートとの類似度が低く、執筆スタイルが個性的です。

< 戻る

具体的評価を生成

具体的評価を生成

改为 具体的評価へ

中文： 具体评价

PaperPurify

日本語

詳細評価

論文の質を6つの次元で評価しました

志望動機の明確性と具体性

学習計画と未来目標の合理性

文法と日本語の正確性

文章構造と論理展開

学部専門との適合度

表現力と説得力

志望動機の明確性と具体性

98%

自らの経験や地域に対する課題意識が明確に記されており、東京大学経済学部を志望する動機には一貫性があります。ただし、東京大学ならではの独自の学びや機会への具体的な言及がやや不足しています。

学習計画と未来目標の合理性

90%

学内での学びの方向性や卒業後の具体的なビジョンが示されており、自己の経験との連続性も明確です。さらに目標実現へつながるかをもう少し具体的に記すと説得力が増します。

表現力と説得力

90%

物語のように自身の体験や地域での対話を活かした表現が印象的で、読み手を引き込みます。各エピソードが志望理由や将来の展望と連動しており、全体として非常に説得力があります。

文章構造と論理展開

95%

導入から体験・課題意識・学びの展望・将来目標へと筋道立てた構成があり、論理の流れも自然です。細部で一部話題が飛躍したり、段落内で2つ以上の主張が混在する点がやや見受けられます。

文法と日本語の正確性

95%

全体として日本語は非常に自然で、文法的な誤りもほとんど見られません。表現にやや口語的またはカジュアルな書き言葉に整えることにより良くなります。

＜ 戻る

下にスクロールして詳細を表

下にスクロールして詳細を表

改为 詳細へ

中文： 详细

修正の提案

AI分析結果に基づき、具体的で実行可能な論文の修正提案を提供し、AI比率を効果的に下げ、論文の質を向上させるお手伝いをします。

東京大学経済学部で学ぶ必然性や、他大学ではなくなぜ東大なのかをより明確に述べてください。

経済学的アプローチが地域の課題解決や「内向性を打破する組織学」にどう活用できるかを具体的に掘り下げましょう。

各段落の主張を明確に区分し、段落ごとに一つの主題に絞ることで、論理の一貫性を高めてください。

やや口語的な表現や重複表現を削除し、正式な書き言葉に統一してください。

地域での具体的な活動や実例（個人が特定されない）をもう少し追加し、実践的経験を補強してください。

下記はこれらの改善点を反映した改善案文です：

【改善後の志望理由書】 東京大学 経済学部 志望理由書 私は、日本各地の地域資源や伝統の価値を現代に活かし、日本社会および世界に新たな活力を生み出すために、東京大学経済学部を志望します。これまで私は日本各地を訪れ、「まちあるき」を通じて伝統産業や地場の方々と交流してきました。和菓子店のご主人や伝統工芸の職人と対話を重ねる中で、「伝統」と「信頼」という価値が地域社会を強く支えていることを実感しました。一方で、こうした価値観が新たな挑戦への障壁となっている現実にも直面し、現状維持にとどまる閉鎖性が地域の発展を妨げていると感じました。私は、これらの資源や伝統を時代に合わせて進化させなければ、地域の魅力が失われてしまうのではないかという危機感を抱いています。高校生活においては、生徒会での校則改正の仕組みづくりや、ビジネスコンテストでの新規顧客開拓のアイデア提案、日本数学A-lympiadでの社会課題の数理的解決など、自ら行動し現状の壁に挑む経験を積んできました。これらの実践を通じて、組織や社会の変革には新たな枠組みと視点が必要であることを学びました。東京大学経済学部で私は、地域資源の価値を引き出す手法や、伝統と革新を両立させる組織論について学びたいと考えています。特に前期教養課程では、文理を問わず広範な分野の知見を積極的に吸収し、地方創生や経済発展のヒントを探求したいです。また、経済学的理論や分析手法を用いて、地域社会の閉鎖性を乗り越える具体策を研究したいと考えています。卒業後は、地方における伝統的産業や資源の活性化を

戻る

PDFをエクスポート

标题改为 修正提案